

Annual Report 2011.9

新しい風が吹いてきた

中南信用金庫

ミニディスクロージャー



日本の渚・百選／大磯照ヶ崎海岸

気さくなおつきあい
中南信用金庫

日ごろは中南信用金庫を ご利用いただき、 ありがとうございます。

当金庫は、心のこもった金融サービスを通じ、地域の繁栄と創造に貢献していくことを経営理念としています。

創業以来、堅実・健全経営に徹した、安心してお取引いただける金融機関をモットーに営業しています。

その内容を、どなたにもご理解いただけるよう、この「ミニディスクロージャー」を作成いたしました。

これからも皆さまから信頼されるパートナーとして、当金庫に対するご理解ご信頼を一層深めていただければ幸いです。

経営理念

『地域共創』

私たちは、心のこもった金融サービスを通じ、地域の繁栄と創造に貢献します。

経営方針

- ・お客さまの視点に立った経営を目指します。
- ・健全経営を維持し、地域社会に貢献します。
- ・創造性豊かで行動力に富む人材を育成します。





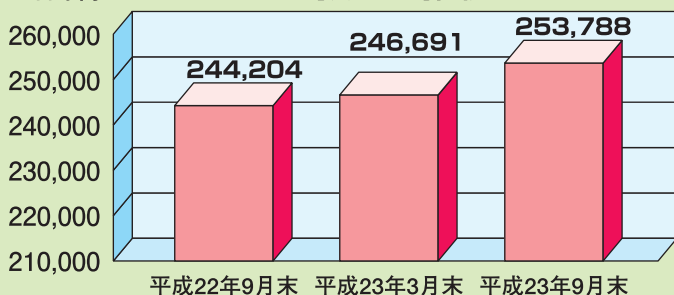
預金・貸出金の状況は どのようになっていますか？

預金は増加しましたが、貸出金は
資金需要の低迷により減少しました。



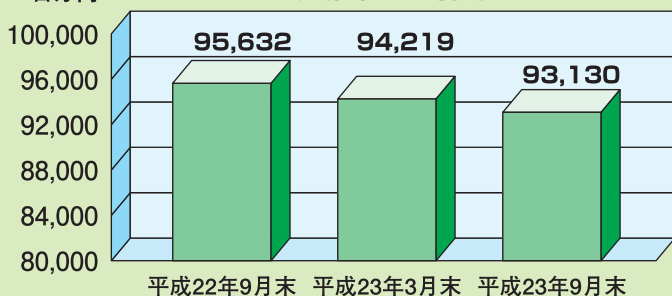
百万円

預金の推移



百万円

貸出金の推移



◆貸出金業種別内訳 (平成23年9月末)

(単位: 百万円)

業種区分	貸出残高	構成比
製造業	5,501	5.90%
農業、林業	626	0.67%
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	877	0.94%
建設業	6,302	6.76%
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情報通信業	122	0.13%
運輸業、郵便業	2,042	2.19%
卸売業、小売業	5,867	6.29%
金融業、保険業	1,120	1.20%
不動産業	19,080	20.48%
物品賃貸業	150	0.16%
学術研究、専門・技術サービス業	458	0.49%
宿泊業	38	0.04%
飲食業	1,500	1.61%
生活関連サービス業、娯楽業	1,231	1.32%
教育、学習支援業	661	0.70%
医療、福祉	1,770	1.90%
その他のサービス	1,893	2.03%
小計	49,244	52.87%
地方公共団体	3,758	4.03%
個人	40,127	43.08%
合計	93,130	100.00%

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。



収益はどのような状況ですか？

堅実な経営に努めています。



◆利益の状況

平成23年度上期の本業の利益を示す業務純益は4億63百万円となり、前年同期比1億99百万円減少しました。業務収益の減少が、減益の要因です。

経常利益は、前年同期比1億29百万円減少の3億82百万円、当期純利益は前年同期比1億11百万円減少の2億58百万円となりました。(単位：百万円)

	平成22年度上期	平成23年度上期	増 減
業 務 純 益	662	463	△199
経 常 利 益	512	382	△129
当 期 純 利 益	369	258	△111

有価証券の時価情報

(参考)

(単位：百万円)

	平成23年9月末			
	時 価	評 価 差 額	う ち 益	う ち 損
そ の 他 有 価 証 券	100,655	2,450	3,080	630
株 式	65	△1	5	7
債 券	99,955	2,831	3,074	243
そ の 他	634	△379	—	379

	平成23年3月末			
	時 価	評 価 差 額	う ち 益	う ち 損
そ の 他 有 価 証 券	101,087	1,979	2,650	670
株 式	74	6	6	—
債 券	100,367	2,340	2,643	302
そ の 他	645	△368	—	368

(注) 1.平成23年9月末の「評価差額」及び「含み損益」は、平成23年9月末時点の帳簿価額(償却原価法適用後)と時価との差額を計上しています。

2.なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりです。

	平成23年9月末			
	帳簿価額	含み損益	う ち 益	う ち 損
満 期 保 有 目 的 の 債 券	7,800	△1,047	27	1,074
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	—	—	—	—

	平成23年3月末			
	帳簿価額	含み損益	う ち 益	う ち 損
満 期 保 有 目 的 の 債 券	8,100	△1,274	16	1,291
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	—	—	—	—

(注) 満期保有目的の債券は、主に国際機関や主要国の政府系金融機関が発行する格付けの高い債券であり、元本の毀損リスクは極めて低く、満期に際しては、額面で償還されるものです。



地域貢献に対する取り組みは どうですか？

**地域に根ざした信用金庫として地域社会との交流を深めることが大切であると
考えています。**



●地域貢献活動●

(平成23年4月から9月まで)

献血・募金活動(信用金庫の日) <6/15>

インターンシップ(職場体験実習)の受け入れ<高校生8/3~4><大学生8/29~9/9>

パソコン教室開催

税務・法律・相続・遺言相談の開催

湘南ベルマーレ「うちわでECOプロジェクト」への協賛 等



自己資本比率とは何ですか？

お客様の大切な預金を保護する為の安全度を示す重要な指標です。



自己資本比率は、資産額に対する自己資本額の比率であり、「早期是正措置」の発動基準（4%）であることからご理解いただけますように、金融機関にとって、経営の健全性を示す非常に重要な指標の一つです。

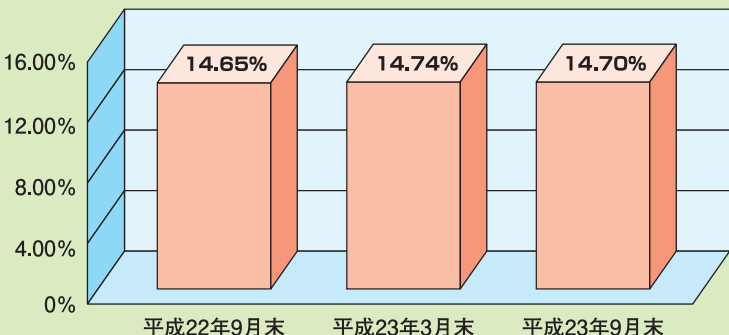
当金庫の自己資本比率は、平成23年9月末現在で14.70%と高い水準にあります。

●自己資本の構成に関する事項

（単位：百万円）

項目	平成23年3月31日	平成23年9月30日
（自己資本）		
出資金	651	651
うち非累積的永久優先出資	—	—
利益準備金	653	653
特別積立金	13,580	13,840
次期繰越金	35	34
処分未済持分	△4	△0
その他有価証券の評価差損	—	—
基本的項目(A)	14,916	15,178
一般貸倒引当金	54	54
補完的項目不算入額(△)	—	—
補完的項目(B)	54	54
自己資本総額 [(A)+(B)](C)	14,970	15,233
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	1,717	1,717
期限付劣後債務及び期限付優先出資並びにこれらに準ずるもの	1,050	1,050
控除項目不算入額	△1,717	△1,717
控除項目計(D)	—	—
自己資本額 [(C)-(D)](E)	14,970	15,233
（リスク・アセット等）		
資産（オン・バランス項目）	93,872	95,994
オフ・バランス取引等項目	164	153
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	7,470	7,470
リスク・アセット等計(F)	101,507	103,619
単体 Tier1 比率 (A/F)	14.69%	14.64%
単体自己資本比率 (E/F)	14.74%	14.70%

自己資本比率（修正国内基準）の推移





金融再生法基準による開示債権の状況はどのようになっていますか？

当金庫の資産内容は全く問題ありません。



当金庫では、地域に密着した金融機関として、地元企業と経済の発展のためにお役に立つ健全な融資を積極的に推進しています。

◆ 金融再生法ベースの債権区分による開示(単体)

(単位：百万円)

区 分		開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等 による回収 見込額(c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
金融再生法上の不良債権	平成23年3月末	2,685	2,472	2,262	210	92.05%	49.60%
	平成23年9月末	2,434	2,219	2,015	203	91.14%	48.57%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成23年3月末	511	511	433	77	100.00%	100.00%
	平成23年9月末	436	436	366	70	100.00%	100.00%
危険債権	平成23年3月末	2,028	1,815	1,682	132	89.48%	38.25%
	平成23年9月末	1,813	1,597	1,464	133	88.10%	38.25%
要管理債権	平成23年3月末	145	145	145	0	100.00%	100.00%
	平成23年9月末	184	184	184	—	100.00%	—

(注) 当金庫は、毎年3月末日を基準日として自己査定を実施し、その結果を開示しています。

平成23年9月末の計数は、3月末時点における債務者区分残高を前提として、同年3月から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実が発生し、債務者区分の引き下げ等があった債務者及び大口先(上位20先)に対する見直し等、簡便な見直し方法により集計しており、平成23年3月末の計数とは連続していません。

なお、記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」が将来において全額損失となるわけではありません。

これらの債権につきましては、預金積金、有価証券、不動産などの確実な担保や信用保証協会などの保証機関により、保全を図っています。また、万一貸出金が回収できない場合に備えて、「貸倒引当金」も引き当てています。(平成23年3月末・保全率92.05%)

さらに、当金庫では、自己資本のなかに内部留保の累積としての特別積立金(13,840百万円)も十分にあり備えは万全です。

● 最近のトピックス ●

4月11日 茅ヶ崎支店新築移転オープン

4月11日 「不動産担保活用型長期保証制度融資」の取扱いを開始

6月 1日～9月30日 クールビズを実施

9月 1日 アフラック「未来の自分が決める保険WAYS(ウェイズ)」、「もっと頼れる医療保険新EVER(エヴァー)」、「健康に不安がある人も入りやすい医療保険新やさしいEVER(エヴァー)」の取扱いを開始

経営情報センターについて

経営情報センターは、企業経営や暮らしのなかで起こる、さまざまなご相談にお応えするために生まれた地域の皆さまの相談窓口です。ご相談はすべて無料にて承っています。お気軽にご来店、お問い合わせください。

無料相談 お気軽にご来店、お問い合わせください。

中小企業・個人事業者・創業希望者さまなどには…

◆庫内中小企業診断士による◆

経営相談・企業診断 その他、各種情報提供

地域のすべてのお客さまのために…

◆顧問弁護士による◆ **法律相談**

毎月第2木曜日：予約制

◆顧問税理士による◆ **税務相談**

毎月第2・4水曜日：予約制

◆当金庫提携先 株式会社朝日信託による◆ **相続・遺言相談**

毎月第3木曜日：予約制



経営情報センター（伊勢原支店2階）

【営業時間】

平日 午前9時～午後4時

【ご相談受付】

☎0120-775-598

ATM手数料0円宣言

**当金庫ATM入出金手数料は
365日無料です。**

お客さまサービスの一環として、当金庫のカードで当金庫ATMをご利用の場合に限り、平日・土曜・日曜・祝日すべてにおいてATM入出金手数料が無料でご利用いただけます。

気さくなおつきあい

中南信用金庫

店舗のご案内

全店窓口4時まで営業

本部	中郡大磯町大磯1133番地の1	(0463) 61-2615(代)
経営情報センター	伊勢原市桜台1丁目16番12号	(0463) 93-2120(代)
本店営業部	中郡大磯町大磯1133番地の1	(0463) 61-7200(代)
二宮支店	中郡二宮町二宮899番地8	(0463) 71-1251(代)
下中支店	小田原市中村原734番地	(0465) 43-0631(代)
国府支店	中郡大磯町国府新宿461番地の10	(0463) 71-2332(代)
国府支店月京出張所	中郡大磯町国府本郷938番地の3	(0463) 72-3618(代)
旭支店	平塚市徳延437番地	(0463) 32-3250(代)
四之宮支店	平塚市四之宮2丁目15番1号	(0463) 22-5155(代)
伊勢原支店	伊勢原市桜台1丁目16番12号	(0463) 93-2351(代)
平塚支店	平塚市見附町32番9号	(0463) 34-5222(代)
茅ヶ崎支店	茅ヶ崎市元町4番19号	(0467) 87-2424(代)
高森支店	伊勢原市高森3丁目3番19号	(0463) 92-1151(代)
厚木南支店	厚木市旭町4丁目4番19号	(046) 228-1121(代)
中井支店	足柄上郡中井町田中1040番地	(0465) 81-2621(代)
さかま支店	平塚市根坂間246番地の11	(0463) 31-5880(代)
高麗支店	中郡大磯町高麗3丁目2番34号	(0463) 31-3211(代)
中里支店	中郡二宮町中里2丁目3番34号	(0463) 71-7272(代)
中原支店	平塚市中原1丁目8番9号	(0463) 30-6711(代)
林支店	厚木市林5丁目1番21号	(046) 296-3100(代)

店外キャッシュサービスコーナー

- 本店営業部 大磯町役場 出張所(大磯町役場内)
- 本店営業部 大磯駅 出張所
- 二宮支店 二宮町役場 出張所(二宮町役場内)
- 二宮支店 二宮駅 出張所
- 中井支店 中井町役場 出張所(中井町役場内)
- 下中支店 しまむらストアーたちばな店 出張所
- 旭支店 しまむらストアー長持店 出張所
- 四之宮支店 しまむらストアー田村店 出張所
- さかま支店 しまむらストアー旭店 出張所

ちゅうなんテレホンバンキング 0120-081290 (通話料無料)
ホームページ <http://www.chunan-shinkin.co.jp>

